

令和 6 年 度

千早赤阪村下水道事業会計予算書

大阪府南河内郡千早赤阪村

目 次

1. 予 算

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予算	1
---------------------	---

2. 予算に関する説明書

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予算実施計画	6
令和6年度千早赤阪村水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	10
令和6年度千早赤阪村下水道事業会計給与費明細書	11
令和6年度千早赤阪村下水道事業会計債務負担行為に関する調書	16
令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予定損益計算書	17
令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予定開始貸借対照表	18
令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予定貸借対照表	20
注記表	22

3. 予算参考資料

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予算説明書	25
------------------------	----

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度千早赤阪村下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 処 理 区 域 面 積	201 ha
(2) 年 間 有 収 水 量	335,633 m ³
(3) 主 要 な 建 設 改 良 事 業 公 共 下 水 道 建 設 費	63,752 千円

(収益的收入及び支出)

第3条 収益的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 下水道事業収益	172,941 千円
第1項 営業収益	47,206 千円
第2項 営業外収益	125,735 千円

支 出

第 1 款	下水道事業費用	
第 1 項	営業費用	179,416 千円
第 2 項	営業外費用	160,844 千円
第 3 項	特別損失	15,017 千円
第 4 項	予備費	3,455 千円
		100 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に
対し不足する額 27,967 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,929 千円及び
損益勘定留保資金 24,038 千円で補填するものとする。)

収 入

第 1 款	資本的収入	
第 1 項	企業債	136,544 千円
第 2 項	他会計出資金	74,300 千円
第 3 項	補助金	37,699 千円
第 4 項	負担金	24,490 千円
		55 千円

支 出

第 1 款	資本的支出	
第 1 項	建設改良費	164,511 千円
第 2 項	企業債償還金	67,752 千円
		96,759 千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、当年度に属する債権及び債務として整理
する未収金及び未払金の金額は、それぞれ 11,550 千円及び 66,551 千円である。

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
千早赤阪村下水道事業 財務会計システム導入	令和7年から9年度まで	4,554千円

償還の方法

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法		
				資金区分	償還期限	左のうちに据置期間
公共下水道事業債	千円 22,300	普通貸借 (証書借入) 又は 証券発行	年5.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる場合 は、利率見直し を行った後にお いては、当該見 直し後の利率)	政 府 地方公共団体 金融機構 その他	30 年以内	5 年以内
流域下水道事業債	千円 4,000					
資本費平準化債	千円 45,200					
公営企業会計適用債	千円 2,800					
					半年賦又は年 賦元利均等、 元金均等又は 満期一括償還	政府資金については、 その融資条件により、そ の償還者と協定するも のによる。ただし、財 政の都合により据置期 間及び償還期限を短縮 し、もしくは繰上償還 又は借換えすることが できる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、30,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第3条予算内での各項間の流用
- (2) 第4条予算内での各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 5,832千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業健全財政運営のための補助金として、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は76,554千円である。

令和6年 3月 日 提 出

千早赤阪村長 南 本 斎

予算に関する説明書

令和6年度 千早赤阪村下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 下水道事業収益			1 7 2, 9 4 1		
	1. 営業収益		4 7, 2 0 6		
		1. 下水道使用料		4 7, 2 0 5	下水道使用料
			2. その他営業収益	1	諸収入／雑入
2. 営業外収益			1 2 5, 7 3 5		
	1. 受取利息及び配当金		1	預金利子	
		2. 他会計補助金		7 6, 5 5 4	
		3. 長期前受金戻入		4 9, 1 8 0	

(単位：千円)

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 下水道事業費用	1. 営業費用		179,416	
			160,844	
		1. 管渠費	20,225	汚水管渠の維持管理に要する費用
		2. 総係費	14,287	事業全般の業務に要する費用
	3. 流域下水道維持管理負担金		42,710	流域下水道の維持管理に要する費用
		4. 減価償却費	83,622	償却資産の減価償却費
	2. 営業外費用		15,017	
		1. 支払利息及び 企業債取税諸費	10,692	借入企業債に対する利息
	2. 消費税及び地方消費税		4,325	消費税法による納税額
			3,455	
	3. 特別損失	1. 過年度損益修正損	50	過年度損益修正損
		2. その他特別損失	3,405	貸倒引当金等の繰入
	4. 予備費		100	
		1. 予備費	100	予定外の支出に充当

資本的收入及び支出

収 入

款		項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的收入				1 3 6, 5 4 4	
1. 企業債				7 4, 3 0 0	
			1. 建設企業債	2 6, 3 0 0	下水道債 (公共下水道事業債、流域下水道事業債)
			2. 資本費平準化債	4 5, 2 0 0	下水道債 (資本費平準化債)
			3. その他企業債	2, 8 0 0	下水道債 (公営企業会計適用債)
2. 他会計出資金				3 7, 6 9 9	
			1. 他会計出資金	3 7, 6 9 9	
3. 補助金				2 4, 4 9 0	
			1. 国庫補助金	2 4, 4 9 0	下水道費国庫補助金
5. 負担金				5 5	
			1. 受益者負担金	5 5	受益者負担金

(単位：千円)

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			1 6 4, 5 1 1	
	1. 建設改良費		6 7, 7 5 2	
		1. 公共下水道建設費	6 3, 7 5 2	施設等の改良に要する費用
		2. 流域下水道建設費	4, 0 0 0	流域下水道の建設改良に伴う負担金
	2. 企業債償還金		9 6, 7 5 9	
		1. 企業債償還金	9 6, 7 5 9	

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	83,622
賞与等引当金の増減額	489
貸倒引当金の増減額	△ 18
長期前受金戻入額	△ 49,180
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	10,692
小 計	45,604
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 10,692
業務活動によるキャッシュ・フロー	34,913
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 57,956
無形固定資産の取得による支出	△ 3,636
国庫補助金による収入	24,490
負担金による収入	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,047
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
他会計からの出資金による収入	37,699
企業債による収入	74,300
企業債の償還による支出	△ 96,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,240
資金増加額	13,106
資金期末残高	13,106

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給料	-	1. 昇給に伴う増減分	-	
		2. その他の増減分	(1) 新陳代謝等に伴う増減分 (2) その他調整額等に係る増減分	職員の異動状況 本年度 前年度 比 較 現在に在職する職員数 1 人 - 人 - 人 その他 0 人 - 人 - 人 計 1 人 - 人 - 人
手当	-	1. 制度改定に伴う増減分	- 千円	給与改定の状況
		2. その他の増減分	時間外勤務時間減 - 千円 その他 - 千円	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		一 般 行 政 職
平均給料月額		242,500円
令和6年4月1日現在		
平均給与月額		272,850円
平均年齢		35歳1月
令和5年4月1日現在		
平均給与月額		-
平均年齢		-

(2) 初任給

区 分	一 般 行 政 職	一般会計の制度 一 般 行 政 職
大学卒	202,400円	196,200円
高校卒	176,100円	166,600円

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職	
	級 別	職員数(人) 構成比(%)
令和6年4月1日現在	1 級	0 —
	2 級	1 100.0
	3 級	0 —
	4 級	0 —
	5 級	0 —
	6 級	0 —
	7 級	0 —
	計	1 100.0
令和5年4月1日現在	1 級	- —
	2 級	- —
	3 級	- —
	4 級	- —
	5 級	- —
	6 級	- —
	7 級	- —
	計	- —

(級別の基準的な職務内容)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主事、技師、主事補又は技師補の職務	相当の経験を必要とする主事又は技師の職務	主査の職務	係長の職務	課長代理の職務	課長の職務	部長の職務

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年	2.25	2.25	4.5	有
前年	-	-	-	-
一般会計の制度	2.25	2.25	4.4	有

(5) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最上限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 *2%~20% 加算
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 *2%~45% 加算

令和6年度千早赤阪村下水道事業会計債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	
千早赤阪村下水道事業財 務課会計システム導入	9,772	令和3年度から 令和5年度まで	3,878	令和7年度から 令和9年度まで	4,554	

令和6年度 千早赤阪村下水道事業会計予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き)
千円

	千円	千円	千円
1. 営業収入			
(1) 下水道の収益	42,914		
(2) 雨水の収益			
(3) その他	1	42,915	
2. 営業費用			
(1) 管渠関係	18,393		
(3) 総管	13,560		
(4) 流域	38,828		
(5) 減価償却	83,622		
(6) 資産の減価償却費用	0		
(7) その他	0	154,403	
営業利益			△ 111,488
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	1		
(2) 他長期雑	76,554		
(3) 補助金	49,180		
(4) 配当戻金	0	125,735	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	10,692		
(2) 雑支	0	10,692	
5. 予備費			
(1) 予備	100	100	114,943
経常利益			3,455
6. 特別損失			
(1) 年度の特別損失	50		
(2) その他	3,405	3,455	△ 3,455
当年の純利益			0
前年度の繰り越利益			0
その他の繰り越利益			0
当年の繰り越利益			0

(令和6年4月1日)

11:45:00

181

(令和7年3月31日)

負債	部の負債	業債	
3. 固定負債	企業の建設改良費等の財源に充てるため		
(1) イ.	の企業債		766,078
	ロ. その他の企業債		0
	固定負債	合計	766,078
4. 流動負債	業債		
(1) イ.	企業の建設改良費等の財源に充てるため		
	の企業債		90,344
	ロ. その他の企業債		0
(2) 未払金			66,551

令和6年度注記表

1 重要な会計方針に係る事項

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

- 定額法による

- 主な耐用年数

- 建物

- 8 ～ 50 年

- 構築物

- 15 ～ 50 年

- 機械及び装置

- 7 ～ 15 年

- 工具、器具及び備品

- 5 年

② 無形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

- 定額法による

- 主な耐用年数

- 施設利用権

- 45 年

(2) 引当金の計上方法

① 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当は、「下水道事業職員の退職手当の取扱いに関する協定書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

② 賞与引当金

- ・ 職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヵ月分)を計上している。

③ 法定福利費引当金

- ・ 職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヵ月分)を計上している。

① 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税等の会計処理

① 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当事項なし

3 予定貸借対照表等関連

- (1) 担保に供している資産
 - ① 担保に供している資産はなし。
- (2) 企業債の償還に係る他会計の負担
 - ① 貸借対照表に計上されている企業債(当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は878,881千円である。
- (3) 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項
該当事項なし

4 その他の注記

該当事項なし

預算參考資料

令和6年度 千早赤阪村下水道事業会計予算説明書

収 益 的 収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1. 下水道事業収益	1. 営業収益			172,941	
				47,206	
		1. 下水道使用料		47,205	
			下水道使用料	47,205	
	2. その他の営業収益			1	
			雑収益	1	雑収益
					1
	2. 営業外収益			125,735	
		1. 受取利息及び配当金		1	
			預金利息	1	普通預金利息
					1
	2. 他会計補助金			76,554	
			一般会計補助金	76,554	一般会計補助金
	3. 長期前受金戻入			49,180	
			長期前受金戻入	49,180	減価償却費に係る長期前受金の収益化
					76,554

収 益 的 支 出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	説 明	
1. 下水道事業費用	1. 営業費用			179,416		
				160,844		
				20,225		
			光熱水費	1,954	マンホールポンプ等下水道施設電気代	1,740
					マンホールポンプ等下水道施設水道代	214
			通信運搬費	120		
			委託料	11,718	MP場及び小吹台低区中継ポンプ場維持管理業務	6,028
					個人MP場維持管理業務	1,496
					下水道施設緊急対応業務	528
					不明水調査業務	2,232
					下水道管渠カメラ調査	198
					下水道台帳管理システム保守業務	242
					MP場及び小吹台低区中継ポンプ場維持管理業務保守管理	500
					小吹台低区中継ポンプ場送水ポンプオーバーホール作業	440
					ガス検知器メンテナンス業務	54
			賃借料	311		
			修繕費	2,000		
			材料費	128	補修用原材料	

款	項	目	節	予定額	説 明
			工事請負費	2,000	維持補修工事
			会費負担金	1,980	南河内4市町村下水道事務広域化事務負担金 1,980
			保険料	14	
		2. 総係費		14,287	
			給料	2,910	一般職員
			職員手当等	1,997	地域手当 175
					通勤手当 190
					時間外勤務手当 428
					期末手当 627
					勤勉手当 577
			賞与引当金繰入額	410	
			法定福利費	925	職員共済組合負担金
			法定福利費引当金繰入額	79	
			旅費	49	職員出張旅費
			備消耗品費	357	事務用備消耗品費
			燃料費	102	公用車燃料費
			印刷製本費	50	諸印刷費
			委託料	7,218	下水道事業公営企業会計システム保守委託料 1,340
					下水道使用料事務委託料 5,878
			手数料	5	手数料

款	項	目	節	予定額	説 明
			修繕費	64	修繕費
			会費負担金	72	日本下水道協会会費 大阪府下水道協会会費 大阪府下水道事業促進協議会会費
			補償金	1	補償費
			保険料	15	保険料
			負担金	15	水洗便所改造助成金
			貸倒引当金繰入	18	
		3. 流域下水道維持管理負担金		42, 710	
			負担金	42, 710	大和川下流域下水道管理費
		4. 減価償却費		83, 622	
			有形固定資産減価償却費	80, 648	建物減価償却費 構築物減価償却費 機械及び装置減価償却費
			無形固定資産減価償却費	2, 974	無形固定資産減価償却費
				15, 017	
	2. 営業外費用	1. 支払利息及び企業債取扱諸費		10, 692	
			企業債利息	10, 544	企業債支払利息 資本平準化債
			借入金利息	148	借入金利息

款	項	目	節	予定額	説 明
		2. 消費税及び地方消費税		4, 325	
			消費税	4, 325	消費税
				3, 455	
	3. 特別損失	1. 過年度損益修正損		50	
			過年度損益修正損	50	下水道使用料還付金
				3, 405	
		2. その他特別損失	その他特別損失	3, 405	令和 5 年度分の賞与 401
					令和 5 年度分の賞与に係る法定福利費 77
					令和 5 年度の消費税額 2, 927
	4. 予備費			100	
	1. 予備費			100	
			予備費	100	

資 本 的 収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1. 資本的収入	1. 企業債			136,544	
				74,300	
		1. 建設企業債		26,300	
		公共下水道事業債	公共下水道整備事業債	22,300	
		流域下水道事業債	大和川下流域下水道事業債	4,000	
				45,200	
	2. 資本費平準化債		資本費平準化債	45,200	
	3. その他企業債			2,800	
		公営企業会計適用債	公営企業会計適用債	2,800	
				37,699	
	2. 他会計出資金	1. 他会計出資金		37,699	
		一般会計出資金		37,699	
				24,490	
	3. 補助金	1. 国庫補助金		24,490	
		国庫補助金		24,490	
				55	
4. 負担金	1. 受益者負担金			55	
		受益者負担金		55	
				55	

資本的支出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	説 明	
1. 資本的支出	1. 建設改良費	1. 公共下水道建設費		164,511		
				67,752		
				63,752		
			委託料	7,699	下水道管移設検討業務委託料	3,850
					下水道実施設計委託料	1,000
					下水道事業法適化支援業務委託料	2,849
			工事請負費	56,053	個人マンホールポンプ設置工事	2,800
					汚水管渠布設工事及び舗装本復旧工事	15,253
					小吹台地区下水道施設老朽管更生工事	3,000
					公共ます設置新規工事	2,000
					マンホールポンプ更新工事	12,000
					小吹台低区中継ポンプ場改築更新工事	20,000
					個人マンホールポンプ更新工事	1,000
				4,000		
			負担金	4,000		
2. 企業債償還金	2. 企業債償還金	2. 流域下水道建設費		96,759		
				96,759		
			1. 企業債償還金	96,759		
			企業債償還金	96,759		